

みどりの風

令和2年7月13日（月） 発行人：校長 角田 亮明

緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

教育活動における「With コロナ」

東京を中心とした都市部では、未だに新型コロナウイルス感染者が多数報告されています。感染者が増えたり、落ち着いたりしながら、この先ずっと、コロナとともに生きていくこととなります。私達大人（親や教師）が実践してみせることで、子ども達に「**新しい生活様式**」を習慣化させなければなりません。今一度、感染防止への気持ちを引き締めて、

学校の教育活動にも、感染対策のための多くの制限が課されていますが、可能な限り工夫を重ねながら、子ども達の学びを保障していきたいと考えています。行事や教科指導等における留意事項を紹介します。

①修学旅行について

見学地の範囲、施設内での密対策、移動手段におけるソーシャルディスタンスの確保、児童の健康状態の把握、消毒徹底、宿泊先での密対策・・・実施のための工夫を重ねています。9月10日、11日に佐賀方面への修学旅行を実施します。



②校外学習について

丁寧な健康観察や直前の検温を実施し、見学先や移動バス内での予防策を講じながら実施していきます。バス内でのマスク着用や大きな声を出さない等の指導を徹底します。

③運動会について

参観制限の実施、日程の工夫による短時間での開催、密集・接触を避けた競技選定等の工夫をしながら開催を目指します。10月18日の運動会は、午前中で終了する日程での実施を計画中です。雨天の場合は、体育館での実施を見合わせ、中止を考えています。

④授業参観等、育英会行事について

既に今月初めに実施しましたが、参観時間をずらしたり、学年によって開催日を違えたりしながら、密や接触を避けて実施します。体調の悪い方の来校は控えていただきます。

⑤各教科の指導について

体育学習では、可能な限り、個人・少人数の運動となるよう配慮しています。運動の前には手指消毒・手洗いを徹底します。運動時はマスクを外して活動しています。

家庭科の調理実習を一時控えていましたが、市内感染者がいないことから、活動班の人数を少なくしたり、調理室での密集を避けたりしながら、順次実施していきます。

音楽の授業では、リコーダーや鍵盤ハーモニカ、各種楽器の共用を避け、使用後は消毒することを徹底しています。合唱については、ハミング程度で行うか、間隔が2m以上とれる空間で実施する等の工夫もしています。戸外活動もあります。

学校の新しい生活様式の土台は、**①身体的距離の確保** **②マスクの着用** **③手洗い** の3つです。緊急事態宣言解除により防止意識が薄れている現状もありますので、もう一度、みんなで、新型コロナウイルス感染防止に取り組んでいきましょう。

